

金型アカデミー 全コース 3日間

講義レベルは初学者向けとし、該当科目の知識が皆無の人間を想定し、わかりやすく、網羅的な内容とします。

■ 開講日程

令和元年8月30日(金)・31日(土)

- 金型アカデミー第1部 (2日間)

授業時間 / 10:00~16:50

50分(+10分休憩)×12コマ

令和元年10月18日(金)

- 金型アカデミー第2部 (1日間)

授業時間 / 13:00~16:00

- 金型マスター認定式 / 16:00~17:00

- 金型マスター認定者懇親会 / 17:00~19:00



■ 応募締切

令和元年6月28日(金)

受講確定予定日 7月中旬頃を予定しています。

■ 開講場所

東京都文京区湯島2-33-12号

金型年金会館5階

(第2期生金型アカデミーは東京会場のみでの開催となります)

■ アクセス

- 東京メトロ千代田線『湯島』駅徒歩5分
- 東京メトロ銀座線『上野広小路』駅徒歩9分
- 都営大江戸線『上野御徒町』駅徒歩9分
- JR線『御徒町』駅徒歩11分



■ お問い合わせ

一般社団法人 日本金型工業会

〒113-0034 東京都文京区湯島2-33-12 金型年金会館6階

TEL:03-5816-5911 FAX:03-5816-5913

担当 川田 明美 E-mail:a.kawata@jdmia.or.jp



[https:// www.jdmia.or.jp](https://www.jdmia.or.jp)

■ 東部支部 (東京事務所)

〒113-0034 東京都文京区湯島2-33-12 金型年金会館6階

TEL:03-5688-1455 FAX:03-5688-1456

■ 中部支部 (名古屋事務所)

〒461-0001 愛知県名古屋市東区泉2-21-28 日刊工業新聞社名古屋支社ビル5階

TEL:052-937-0269 FAX:052-937-9889

■ 西部支部 (大阪事務所)

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル305号室

TEL:06-6479-1477 FAX:06-6479-1479

第2期生

金型マスター認定制度

スペシャリストをゼネラリストに育てる



世界で戦う実力を見せる化



一般社団法人 日本金型工業会
Japan Die & Mold Industry Association.

一般社団法人日本金型工業会 金型マスター認定制度発足!

スペシャリストをゼネラリストに育てる

世界で戦う実力を見せる化

金型は、お客様とともに作り上げるものです。しかも、一度納めればそれで終わりではなく、納めた後も長年に渡り使い続けていただく商品です。だからこそ、金型を生み出す過程、使い続ける過程でこそ手厚いアフターケアを誇る「日本の金型メーカー」の真価が発揮されるのです。JaDMA(日本金型工業会)の金型マスター認定制度は、その日本ブランドを守り高めるために設けられました。金型製作に優れた技能・技術を持つとともに、正しい知見と製造現場を統率できるリーダーシップを有する人材をマスターとして認定。選定基準のひとつとして国際的に確立させることで、世界で戦う日本の金型メーカーの真価をよりわかりやすい形で見せる化をする。

金型マスター制度が目指すもの

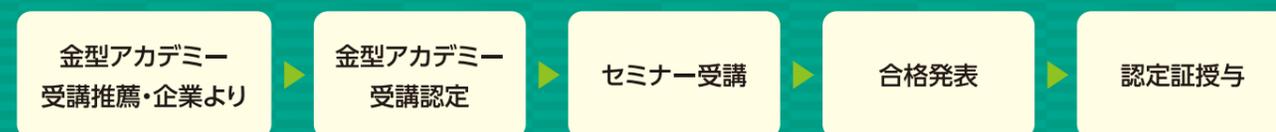
日本の金型メーカーの高品質なものづくりを見せる化

金型マスター認定制度は、マスターの認定を通して、高品質な金型をつくるメーカーを見せる化を図ります。認定制度を導入することにより他国との技術力の差別化をはかります。認定制度の有効性をお客様に認めていただき、お客様を通じて世界のデファクトスタンダードを作ります。

金型業界の次世代リーダー像を明確に

個人が優れた技能・技術をもつだけでなく、リーダーシップを発揮して生産現場を統率し、成果を生み出す力をもつ人材を育成します。金型業界の次世代リーダーが備えるべき技能、マネジメント能力の水準が明確化されて、金型業界における人づくりの指針とします。認定された金型マスターは、社内の職能評価に反映され、現場の若手技能者・技術者の目標とすることができます。

認定までの流れ



所属企業の推薦により候補者が決定。所定の申請書類を郵送またはホームページにて入手し、記入後、推薦書類を添付して日本金型工業会に送付してください。金型アカデミー受講認定者は日本金型工業会本部にて開催される金型アカデミーを受講終了後、認定者の発表となり、認定証の授与がなされます。

金型アカデミー受講推薦基準

以下の(1)(2)(3)を満たしている者をご推薦下さい。(会員企業代表者推薦)

- (1) 今後も日本国内で金型づくりを目指す御社の金型づくりを継承しており、かつ後進に伝える能力・意欲のある者。あるいは期待できる者。
- (2) 金型製造業の経験が10年以上の者で 御社の金型づくりを基準として金型製造者としての能力が 工場長・工場長と同等・工場長に準ずる能力を持っている。あるいは経営者としての後継者・候補者が対象となります。
- (3) 推薦時に日本金型工業会正会員企業に所属している。

募集定員 30名

東京 30名(最低開講人員 15名)

応募者が定員を超える場合は、抽選となります。

応募者が定員を超える場合は、各社1名等の調整をお願いする場合があります。

受講料・認定料

金型アカデミー受講料・認定料 50,000円
(受講認定者)

金型アカデミー受講確定者にはご連絡をし、受講料の請求書をお送りいたします。
受講料のご入金確認後、受講証をお送りいたします。

金型アカデミー第1部 予定

	時間	科目	担当講師
8月30日 金曜日	10:00~10:50	金型企業 概論 ~日本と世界の金型産業~	横田 悦二郎
	11:00~11:50		
	11:50~12:50	昼休み	
	13:00~13:50 14:00~14:50	金型企業 経営戦略論 ~中小工場から中小企業~	小田 恭市
8月31日 土曜日	15:00~15:50 16:00~16:50	ヒト・組織のマネジメント ~やる気のある人材づくり~	萬代 憲司
	10:00~10:50 11:00~11:50	マーケティングと価値創造(仮称)	水澤 直哉
	11:50~12:50		
	13:00~13:50 14:00~14:50	生産財マーケティング論 ~顧客提供価値の拡大~	浪江 一公
	15:00~15:50 16:00~16:50	技術革新と技術経営 ~新技術への対応~	清水 弘



金型アカデミー第2部

3名~4名講師による講演会(経営者など) 将来の金型マスターに必要な知識について講演